



毎年度9月、2月に開催され、回を重ねること14回、今回で7年、顔なじみの方から新たに誘われて参加された方でホールを埋めつくす150名を越える人で盛況のうちに開かれました。

今回の歌声喫茶では、手話を取り入れた「手のひらを太陽に」から始まり、童謡・唱歌のコーナーでは懐かしい小・中学校時代の当時の自分を振り返り感慨にふけりながら歌い、新しいメロディを覚えることで脳の活性化を試みることや、「上を向いて歩こう」では二部合唱で耳をとぎすませ他

パートにつられないように集中力を高め、小菅恵子先生から曲に込められた作者の心情や思い・背景を解説していただきながら、歌への共有や共感する心というものを持ち合いました。懐かしいポップス・歌謡やリクエストコーナーでは、昭和の年代を幼・少・青・壮年期を過ごしてきた参加者にとっては、なじんだ曲を中心に楽しく和やかな雰囲気の時を過ごすことができました。

次回は「9月17日(火) 14:00～ てくのホール」参加費300円で予約は不要です。皆さんのお知り合いの方をお誘い合わせの上、お待ちしております。

### 「高津みんながつながる音楽会」に参加して

平成31年2月11日(月・祝) 高津市民館大会議室

「高津みんながつながる音楽会」が、高津区社協の新しいイベントとして開催されました。音楽会の内容は、出演団体が課題曲(「おたっしや10のトライ」のテーマソング『テントラちゃんに行く』または『僕たちのうた(Our song)のいずれか1曲)と自由曲の、合わせて2曲を披露するものです。

出演団体は、すこやか溝口保育園を皮切りにフラワーコーラス、高津区内郵便局、JAセレス橋支店童謡グループ、928ギター・ボーカル教室、洗足学園音楽大学門倉ゼミ「フレーバー」、川崎信用金庫高津支店ゼロヨン会のバラエティに富んだ全7団体が出演し、最後は桜井純恵さんと子どもたちの合唱で、会場が一体となって盛り上がり、大変楽しいものでした。

音楽は、誰でも楽しむことができ皆の心をつなげることができる素晴らしいものであることを、この音楽会に参加して実感しました。今後も継続して実施されることを期待しています。



### 地域を支える! 「賛助会員」として地域福祉活動に参加いただけませんか。

社会福祉協議会の活動に賛同し、皆様からご支援いただく賛助会費は、地域福祉活動の推進のための貴重な財源として活用させていただきます。

賛助会員 1口 1,000円から

賛助会費は2面のページの事業報告に記載されている活動に使われています。

高津第二地区社会福祉協議会

TEL. 044 (812) 5500

お問い合わせ

### ●地域包括支援センター

介護、福祉、健康、医療など様々な相談の窓口です。

#### ●溝口地域包括支援センター

住所: 高津区溝口 1-6-10 3階 電話: 820-1133

#### ●樹の丘地域包括支援センター

住所: 高津区久地 4-19-1 電話: 820-8401

#### ●リ・ケア地域包括支援センター

住所: 高津区向ヶ丘 130-9 電話: 865-6238



### 編集後記

2019年5月1日平成から令和になりました。世界平和、豊かな生活、健康第一を祈念し、令和元年第一号「ふれあい54号」をお届けします。平成最後の花見会は絶好のお天気、桜は満開でした。桜の花もピンク色に染まり、今年は長い期間花見が楽しめました。高津第二地区社協の行事並びに身近にある福祉施設・地域包括支援センターの紹介を兼ねて活用して頂ける紙面作りを心掛けました。(企画部・相浦)



# ふれあい

## お花見会食会

平成31年4月4日(木) 津田山緑ヶ丘霊園噴水前

麗らかな春の日差しの中で開催されたお花見会食会。まさに絶好のお花見日和!

早朝からの会場準備も軽やかに進み、桜のトンネルをくぐり訪れる人々を迎え、花の宴の始まりです。144名の参加者・スタッフも皆笑顔で、桜の下でキラキラと輝いていました。主催者挨拶後、おしゃべりしながらお弁当を食べ終える頃、流れ出す炭坑節の音に自然と踊りの輪ができました。そのまま歌の時間に突入、指揮をしたり肩を組んだり、雰囲気は最高潮に、童謡からムード歌謡まで見事に歌いあげました。そのパワーは周囲にも伝わり、離れたところで踊る姿、歌う声は人々の繋がりの輪が広がっていく様でした。三寒四温の言葉どおり、寒の戻りあり春の嵐ありと不安定な天気が続く、桜の開花が遅れていました。この日、皆の元気が桜を咲かせ好天を招いたものと信じ、私たちの今後の活動に繋げて行きたいと思えます。



## ふれあいながら25年

高津第二地区社会福祉協議会 副会長 山内 孝郎



川崎市の民生委員児童委員は、川崎市社会福祉協議会と有機的提携と協力し合って事業を行うことと明記されており、当然の事ながら地区社協とも同様の事と理解されます。

平成10年頃の高津第二地区社協には、社会福祉活動団体として「老人福祉部(現在は厚生福祉部)」、「青少年福祉部」、「企画部」があり、高津第二地区社協の地域で新しく民生委員になった人たちは、この3つの部会にそれぞれ体験入会して、自己の活動部会を決めます。

老人福祉部では、上作延いこいの家を拠点として福祉活動を実施している、現在の「ふれあい会食会」の前身が昭和58年10月に発足しています。その後、高津区社協と川崎市社協、川崎市の担当部局の協議により、同じく上作延いこいの家を拠点とした地域の高齢障害者、虚弱者等を対象としたデイサービス事業の模索・検討が行われ、他施設の見学、研修、組織づくり等論議を重ねられて、今日のデイサービスの前身が、平成5年10月に開設されています。

「継続は力なり」と言われる。ミニデイサービスが今日まで存続、発展してきているのは、運営するスタッフ達の対象者に対する工夫されたサービスと、工夫された「ふれあい」のサービスである。「ふれあい」方も時代と共に変化してきたが十分に工夫されている。これこそがまさに「ふれあいながら25年」である。平成30年11月に「ふれあい」に携って頂いた諸先輩方と共に25周年をお祝いさせて頂きました。

- 4月 合同お花見会
- 5月 高津第二地区社協総会
- 6月 家庭での介護教室
- 7月 老人クラブとの交流会
- 7月 ふれあい54号発行
- 9月 夏休み親子のお楽しみ会
- 9月 第15回ふれあい歌声喫茶
- 10月 親子いもほり体験(予定)
- 10月 県外研修会(山梨県南都留郡 梶ヶ谷いこいの家まつり)
- 12月 12月 ふれあい55号発行
- クリスマス会
- 1月 上作延いこいの家まつり
- 2月 第16回ふれあい歌声喫茶
- 3月 高津いこいの家まつり
- 3月 3月 高津いこいの家まつり
- ※上作延いこいの家は毎月開催(毎月第二木曜日)
- ※ふれあい会食会
- 高津会場 年5回
- 上作延会場 年5回
- 梶ヶ谷会場 年3回

高津第二地区社協

令和元年度の主な行事



● 平成30年度 高津第二地区社会福祉協議会 事業報告 ●

高津第二地区社会福祉協議会では「地域での助けあい支えあい活動の活性化」を重点項目に掲げ、平成30年度も「地域共生社会」の実現に向け様々な事業を実施してまいりました。「地域包括ケアシステム」の構築及び「地域共生社会」の実現に向け地域力の強化が求められるなかで、地域で暮らす住民が主体となって組織される高津第二地区社会福祉協議会の活動は、今後も重要な役割を担うものと考えられます。平成30年度の事業の詳細については以下のとおりです。

1. 協力活動 (地域での運動・事業等への協力)
2. 助成金事業 (区内の団体への助成金交付)
3. 地区住民への啓発 (賛助会員の増強:平成30年度851件・金額1,602,000円)
4. 各部会活動 (企画部・厚生福祉部・青少年福祉部)

● 平成30年度 高津第二地区社会福祉協議会 決算報告 ●

【収入の部】

| 科目(収入名)  | 金額(円)     | 割合(%) |
|----------|-----------|-------|
| 1 会費     | 166,500   | 4.1   |
| 2 交付金    | 2,276,400 | 56.5  |
| 3 行事等参加費 | 340,701   | 8.5   |
| 4 繰越金    | 1,243,507 | 30.9  |
| 総収入      | 4,027,108 |       |

【支出の部】

| 科目(収入名) | 金額(円)     | 割合(%) |
|---------|-----------|-------|
| 1 会議費   | 191,798   | 6.5   |
| 2 事務費   | 249,336   | 8.4   |
| 3 事業費   | 2,292,539 | 77.2  |
| 4 負担金   | 50,000    | 1.7   |
| 5 助成金   | 70,000    | 2.4   |
| 6 交際費   | 63,000    | 2.1   |
| 7 雑支出   | 0         | 0     |
| 8 予備費   | 51,567    | 1.7   |
| 総支出     | 2,968,240 |       |

※収支差額(1,058,868円)は平成31年度へ繰り越し

◆地域の皆様に御協力いただきました賛助会費の7割(1,121,400円)が高津区社協からの助成金として交付金収入に計上され、地域福祉活動を推進するための重要な財源となっております。

平成31年度 高津第二地区社会福祉協議会 事業計画・予算

《活動の重点項目》

- ① 地域の助けあい、支えあい活動の活性化
- ② 地域住民への普及活動の推進
- ③ 会員の増強と育成
- ④ 賛助会員の拡大

【収入の部】

| 科目(収入名)  | 金額(円)     | 割合(%) |
|----------|-----------|-------|
| 1 会費     | 166,500   | 4.4   |
| 2 交付金    | 2,255,000 | 59.1  |
| 3 行事等参加費 | 337,000   | 8.8   |
| 4 繰越金    | 1,058,868 | 27.7  |
| 総収入      | 3,817,368 |       |

【支出の部】

| 科目(収入名) | 金額(円)     | 割合(%) |
|---------|-----------|-------|
| 1 会議費   | 210,000   | 5.5   |
| 2 事務費   | 260,000   | 6.8   |
| 3 事業費   | 2,495,000 | 65.4  |
| 4 負担金   | 50,000    | 1.3   |
| 5 助成金   | 70,000    | 1.8   |
| 6 交際費   | 100,000   | 2.6   |
| 7 雑支出   | 10,000    | 0.3   |
| 8 予備費   | 622,368   | 16.3  |
| 総支出     | 3,817,368 |       |

◆高津第二地区社会福祉協議会役員 (H31・R2年度)

| 会長   | 副会長   |      |       |       | 会計    |        | 監事    |        |
|------|-------|------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|
| 富田 誠 | 山内 岑郎 | 筒井 進 | 柳 健四郎 | 神田 幸一 | 浅田 幾美 | 後藤 千代子 | 越水 詞郎 | 佐藤 巳喜男 |

地域を誇れる子どもたちに

下作延小学校 校長 矢野 ゆう子

本校は、今年で37年目を迎えます。

地域の皆様は子どもたちを温かく見守って下さると同時に、学校の教育活動に協力して下さい。全学年にわたり、地域の「もの・こと・人」を生かした学習を取り入れています。その関わりは一度きりではなく、学年が上がってもまた、触れ合う機会があります。本校の特色ある教育活動として「かがやき交流会」があります。子どもたちが身近な素敵な大人と出会い、好きなこと・得意なことをもつことや仕事の素晴らしさを感じられるようワークショップを行います。昨年度は約70名の講師をお招きしました。子どもたちは2つのワークショップを選択し、講師や異学年の友達と関わりながら学びます。新しい視点で学べる機会はとても貴重です。地域の皆さんに感謝し、この地域で育つことに誇りを持つ子どもたちになってほしいと願っています。



昔へのタイムスリップ



ハモってハピネス♪(合唱)



神明神社のお囃子



昔の遊び



華道

昨年度は15のワークショップを行いました。俳句やわくわくマジック、多摩川の自然や環境教育、お年寄りの住む世界などを体験しました。

ふれあい会食会の紹介

高津第二地区社協では、75歳以上のお一人暮らしの方を対象に、地域内の3会場で定期的に会食会を開催しております。

この会食会は、会食会の参加者からいただく参加費(200円)の他、地区社協会員の会費や地域の皆様からご支援いただいている賛助会費で運営しております。

各会場では、女性スタッフが季節に合わせた献立を心掛け、前日から準備し、心を込めて調理しています。この日の献立は、新生姜御飯、揚げ鶏の甘酢あんかけ、小松菜の煮びたし、浅漬け、すまし汁、デザートは杏仁豆腐と品数も豊富です。



梶ヶ谷会場

楽しいアトラクション

スタッフ実演による参加型のアトラクションは、参加者全員で楽しめます。



高津会場

手作りの食事

開催される月の前後にお誕生日を迎える方にお花のプレゼント♪花言葉を添えて会場全員でパースーソングを歌ってお祝いします。



あい会食会

参加者全員で合唱